

区の主な取扱金融商品

資料7

銘 柄	債券等の特徴
<p>国 債 (2 年、 5 年、 1 0 年)</p>	<p>国内債として最上級の安全性 市場流動性と価格透明性が高く換金が容易 国による保証という信用力</p>
<p>F B (政府短期証券) 【原則 1 3 週 (3 ヶ月)】</p>	<p>国内債として最上級の安全性 市場流動性と価格透明性が高く換金が容易 国による保証という信用力</p>
<p>政府保証債</p>	<p>各特殊法人の信用度により流通条件(利回り、価格)は異なる。 政府による保証の裏づけがあり、高い安全性を有する。 国債に比べ、高い収益性がつく可能性あり</p>
<p>地方債</p>	<p>国債や政府保証債と同様の高い信用力 国債に比べ高い収益性が期待</p>
<p>財投機関債</p>	<p>各特殊法人の信用度により流通条件(利回り、価格)は異なる。 政府による保証の裏づけがない分、収益性を有する。</p>
<p>金融債</p>	<p>新発は法律に基づき販売する金融機関のみ、既発は証券会社で販売 利率は5年国債の直近の利率を参考に決定するが、国債に比べ効率的。</p>
<p>資産担保証券</p>	<p>原債務者が破綻等の事態になり、未償還のCPの償還資金が不足する場合には、取扱金融機関のバックアップラインが供与される。</p>
<p>大口定期預金</p>	<p>中途解約は可能(中途解約利率を適用)</p>
<p>譲渡性預金 (C D = Certificates of Deposit)</p>	<p>預金証書をCD市場で自由に売買できる自由金利定期預金 期間が定められている点で定期預金、他人への譲渡が認められている点で債券に近い</p>